

平成十九年七月二日提出
質問第四四五号

北方領土問題と対口経済支援の関係に関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

北方領土問題と対口経済支援の関係に関する質問主意書

- 一 「諸君！」二〇〇七年八月号の五十六頁から六十八頁にかけて、「〈拉致された国土・北方四島〉を諦めてなるものか！ 漁師銃殺事件から一年。『プーチン後』を見据え、日本は積極、果敢に行動を開始せよ」との見出しで、ノンフィクション作家の上坂冬子氏、新井弘一財団法人国策研究会理事長（以下、「新井氏」という。）、長谷川俊輔根室市長の対談記事（以下、「諸君記事」という。）が掲載されているが、「諸君記事」の六十六頁に、「新井氏」の発言として、「残念ながら、領土問題の環境整備と称して、日本は対口経済支援をするようになり、そこに鈴木宗男衆議院議員の活躍の舞台が用意された。東郷和彦氏（元外務省欧亜局長）、佐藤優氏（元外務省国際情報局主任分析官）も、そこに絡んでくる。」との記述があることを政府は承知しているか。
- 二 我が国がロシアに対して経済支援を行うようになったのは、「新井氏」が言うように「領土問題の環境整備」のためか。我が国のロシアに対する経済支援（以下、「経済支援」という。）が始められた経緯やその目的等について説明されたい。

- 三 一の記述の中で「新井氏」が述べているように、「経済支援」によって、鈴木宗男衆議院議員の活躍の

舞台が用意されたと外務省は認識しているか。

右質問する。